

9月8日(日)

山陰道 長門・俵山道路が

開通します



開通により期待される効果

災害による通行止めの回避



県道下関長門線の大寧寺峠周辺では、豪雨による事前通行規制や災害による通行止めも発生していましたが、開通により通行止め時の代替性が確保されます。

救急活動の支援



往復で約10分の短縮効果が見込まれる
俵山地区から医療機関までの搬送時間短縮と、現道路の急カーブ区間回避により、搬送時の患者への負担が軽減されます。

安全・安心の確保 (線形不良区間の回避)



事業区間に並行する県道下関長門線の大寧寺峠周辺では、約160m以上の高低差がある中、急カーブが連続しています。開通により急カーブ区間回避が可能となり、また、高低差が約30m緩和され、走行の安定性・安全性の向上が期待されます。

ラグビーワールドカップ2019TM日本大会 キャンプ地内の円滑な移動の確保



長門市でキャンプを行うカナダ代表チームの選手団および関係者、報道関係者が、円滑に移動することができるようになります。

広域周遊観光の活性化支援

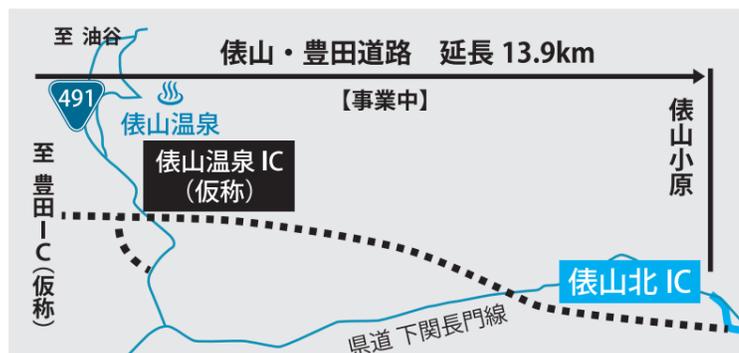


観光地間を高速度で移動できるようになり、九州から山口県北部への観光交流人口の拡大や、山陰道を活用した広域観光周遊ルートの形成が期待されます。

地域産業の支援 (物流ネットワークの確保)



下関・九州方面への安定的な出荷が可能となり、地域産業の活性化が期待されます。



山陰道俵山・豊田道路 の整備状況

山陰道俵山・豊田道路は、このたび開通する長門・俵山道路から、下関市豊田町八道へつながる延長13.9kmの自動車専用道路で、平成28年度から事業着手しています。
現在、道路設計や用地買収が行われており、開通に向けた整備が進められています。

山陰道の一部を構成する長門・俵山道路は、油谷方面からのアクセス道である国道491号線や、長門湯本温泉側から接続する県道下関長門線の代替路として、災害時の俵山地区の孤立を回避したり、救急医療活動を支援するなど、地域の安全・安心の確保を目的に建設工事が進められてきました。さらに、山陰地方の高規格幹線道路網の一部を形成する道路として、広域交流の促進や地域活性化に寄与することが期待されています。
平成20年度に事業着手し、建設工事が進められてきましたがいよいよ今年9月8日(日)に、長門湯本温泉ICから俵山北IC間・延長5.5kmの自動車専用道路が開通します。

開通記念ウォーキング
■日時 9/1(日) 10:30~15:30(予定)
■場所 長門・俵山道路内 (長門湯本温泉IC~俵山北IC)
■内容 長門湯本温泉IC付近をスタート・ゴールとするフリーウォーキング
■受付時間 9:30~14:30
■無料シャトルバス運行
スタート地点、会場付近には駐車場がありません。車で来場する場合は、臨時駐車場(山口県漁協支店周辺)からの無料シャトルバスをご利用ください
■その他
・事前申込は必要ありません
・どなたでも参加できますが、小学生以下は保護者同伴で参加してください

加ください
問い合わせ
都市建設課 TEL23-1215
開通記念サイクリング
■日時 9/1(日) 9:00~10:30(予定)
■場所 長門・俵山道路内 (長門湯本温泉IC~俵山北IC)
■内容 開通前の道路(往復約11km)をサイクリング
※事前申込が必要
■申し込み・問い合わせ (一社)長門市観光コンベンション協会 TEL27-0074
【共通事項】
■受付場所 長門湯本温泉ICの総合受付
※荒天の場合、中止になることがあります